



# 令和4年度 さいたま市タウンミーティング 〈開催概要〉



## ●開催テーマ

デジタルでシンカするさいたま市  
～デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進～

- 「さいたまデジタル八策」への意見
- 重点的に取り組んでほしい分野は？
- 配慮してほしいことは？

開催日時： 令和4年10月2日（日）  
14:30～16:00  
会 場： 岩槻区役所  
4階 第1会議室  
参加者： 13名（傍聴者0名）  
市出席者： 市長  
都市戦略本部デジタル改革推進部  
事務局： 市長公室秘書広報部広聴課

## ●テーマの説明・意見交換のねらい

コロナ禍を契機に、国、地方公共団体を含めた行政全体のデジタル化の遅れが強く認識されたところです。デジタル庁が創設され行政のデジタル化が急ピッチで進められる中、本市においては、令和2年11月にDX推進本部を設置、令和3年度には、将来を見据えて中長期的にDXを推進するため、「さいたまデジタル八策」を策定し、取組を進めてきました。

タウンミーティングでは、デジタルによって、進める進化と深める深化の二つの軸でシンカするさいたま市について御意見を伺いました。



## ●参加者からの御意見 これら以外にも多くの御意見をいただきました。

- ・市内のIT産業を盛り上げるような取組をしてほしい
- ・手続きの様子を動画にまとめてSNSで発信したりデジタル化について学べる授業があるとよい
- ・防犯情報を可視化できるとよい
- ・一人暮らしの高齢者への対策が心配
- ・デジタルデバインド対策を、市内の企業と連携して進めてほしい
- ・デジタル化の取組について、もっと市民の目に触れるようにするとよい
- ・デジタル化は数値化できるものに集中しがちになるが、数値化できないものも見捨てないでほしい

## ●御参加いただき、ありがとうございました！



当日は若い世代の皆様をはじめ、多くの方から御意見をいただき、ありがとうございました。いろいろな世代の皆様が、デジタル化の恩恵を享受できるように、私たちもしっかり努力をしていきたいと思っております。

デジタルは、市民サービスや業務効率を高める重要なツールですので、これまで以上にスピード感を持ってDXを推進し、より利便性の高い市民サービスの提供や業務の効率化に向けて取り組んでいきます。

令和5年3月 さいたま市長 清水 勇人